

平成29年度同窓会総会が開催されました。

6月13日（火）16時より、郡上高校会議室で、平成29年度郡上高等学校同窓会総会が行われました。可児同窓会長をはじめ同窓会役員、同窓会員、学校職員あわせて45名の参加がありました。

可児会長からは、「100周年のお願い等で各地をまわっていると郡上高校は今、どうしているかなどの質問がある。全国へ向けて郡上高校からもっと情報発信が必要であると感じる。百周年を迎えるにあたり、同窓会をよりよくしていきたい。」との挨拶をいただきました。また、今年度から郡上高校に赴任した服部校長からは「皆様の郡上高校に対する思いが深いものであることはありがたいことです。」と同窓会に対する感謝の言葉に続き、学校の現状報告と「より良い大学への進学と地域に根付いた貢献ができる生徒の育成を目指していきたい、部活動と学習が両立できる生徒を育てたい。」など、学校づくりの抱負が語られました。

議事については下記の議案について報告され、協議の上すべて可決されました。



右 可児隆一 同窓会長
左 服部弘幸 校長

- 議案
- 1 平成28年度会務報告
 - 一般事業の部
 - 奨学金の部
 - 2 平成28年度決算報告
 - 一般事業の部
 - 奨学金の部
 - 3 監査報告
 - 4 平成29年度事業案
 - 5 平成29年度予算案
 - 6 奨学金に関わる規約の一部改正について
 - 日置勝巳育英奨学金募集要項について、「学業優秀」という部分を「評定平均3.5以上」と明確にしました。
 - 7 平成29年度同窓会役員について
 - 「今年度は役員改選の年にあたりますが、来年度創立100周年を迎えるにあたり、役員メンバーを変えるのは好ましくない。」と役員選考委員会から意見をいただき、それに沿って29年度は28年度と同じ顔ぶれでいくことになりました。任期は30年度までの2年間です。なお、幹事につきましては、欠員が生じていたため新しく清水佐幸様（高19卒）と永瀬和郎様（高30卒）に新しく加わっていただきました。

- 報告事項 事務局より創立100周年事業について、28年度会務報告及び決算報告と監査報告、記念事業全体にかかる予算の提示、現在の進捗状況報告がなされました。
- その他 ①史談会について、高橋教雄先生から経緯と現状について報告がありました。
- ②事務局から、100周年記念誌作成にあたり、資料提供の呼びかけがありました。
- ③可児会長から「日置勝巳育英奨学金について、難関大学進学者に対する新しい奨学制度を検討したらどうか」と提案がありました。これは日置様ご自身の意向でもあり、今後、執行委員で検討していくことになりました。

なお、同窓会総会に先立ち15時から郡上高等学校創立100周年記念事業実行委員会の総会も開かれました。実行委員長の可児会長はじめ、実行委員40名が参加しました。

会では、記念事業実行委員会各部会より現況報告、平成28年度会務及び決算報告と監査報告、今後の主な予定について話し合われました。

18時から「流響の里」において懇親会がもたれ、名誉顧問である日置敏明郡上市長以下24名の参加があり、時間の許す限り情報交換や談笑をしました。



総会の様子